

43 回 薬用植物園公開講座と見学会を開催しました。

第1部 公開講座

当日は、132名の方がご参加されました。

「身近な薬草の効用と利用法」

指田 豊 名誉教授

今回は「具体的な薬草の使い方について」お話し下さいました。色・香りなどの植物の特徴や名前の由来、先生ご自身の体験談などを交えたお話しで、薬草を楽しく学ぶことができました。参加者は身近にある植物に、より興味が沸いたことでしょう。



第2部 植物園見学

園内だけでなく、ご自宅で栽培されている植物の栽培方法や利用法についても、メモを取りながら質問されていました。



例年より若い男性の参加者が多くおりました。皆さん熱心に見学されていました。

ハバナロを試食してみました。



園内ではザクロや温州みかんが実をつけ、「実りの秋」を感じました。また、温室ではポデローサやバナナ マンゴー、カカオが実をつけていました。



秋の公開講座では、東薬祭委員「SAP」が対応しました。

次回(第44回 薬用植物園公開講座)は、2016年6月に開催の予定です。詳細は決まり次第、本学のホームページにてお知らせいたします。